

チェック項目		はい	いいえ	意見	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・クッションフロアでないため、転倒した際危険である。 ・フローリングの床は硬く滑るので、不適切に感じる。 ・活動内容により狭く感じる。 ・床が滑るのでマットを敷いて対策している。 ・身体を動かす鬼ごっこ等のレクができるスペースがあるとよい。 ・身体を動かす活動については、利用人数によって狭く感じます。 ・一般住宅なので、バリアフリーにはなっていない。 	身体を動かす活動については、部屋を移動して行う等の工夫をしています。また、活動場面に合わせマットを敷いて対応しています。 ※体育館や外での活動を取り入れながら、身体を動かす活動を保障していきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・一対一以上の職員配置で充実している。 ・その日受け入れる子により、人数不足を感じることもある。 ・離席、体調不良（嘔吐など）の際は不足に感じることがあります。 ・今年の秋頃から、少なく感じる日が多々ありました。 	職員は、適切な人数となるよう配置しています。 ※活動内容や空間を上手に活用することも考慮し、職員体制を整えていきます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	4	<ul style="list-style-type: none"> ・靴下や水筒などの置き場は、見える化ができています。 ・バリアフリーが完全にされているわけではない。危険な所に柵をしたが、適切な配慮とは言えないところがある。 ・玄関の段差は、もっと改善できと思う。 ・玄関が狭いため、車いすは入れない。介助有りでも、人が2人通るのは厳しい。 ・バリアフリーになっていません。 	手すりなど、必要最低限のバリアフリー化はされています。ものの置き場所に関しては、絵などで表記するものも取り入れ『見える化』を心がけています。 ※玄関の段差については、職員で改善策を検討していきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児発と放デイの入れ替わり際、消毒を行っている。 ・清潔を心がけてはいる。換気や消毒も行っているが、身体を動かすには狭く感じる。 ・清潔を心がけているが、感染症の防止のためもっとこまめに換気を行う。 ・消毒作業や換気もこまめに行っています。 	清掃や消毒作業及び、室内の整理整頓を心がけ環境を整備しています。活動内容に合わせ、使用する部屋を変えるなどの工夫もしています。 ※換気や消毒については、今後も継続して行きます。利用人数に合わせて、換気の時間をこまめに増やすなど配慮していきます。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・活動のフィードバックをしたり、事業所会議、社員会議を行っている。 ・会議を行っている。 	事業所会議、社員会議を開催し改善に努めています。 ※日常的に話す時間を意識し、問題点の確認を記録で残していくことで、話し合いを充実したものにしていきたいと考えます。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを実施したり、面談の際などに直接意見をいただいている。 ・アンケートを行っている。 	アンケートを実施し、いただいたご意見を参考にしながら改善に努めています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにて公開している。 	ホームページにて、内容を公開しています。 ※定期的に担当が更新しております。広く周知できるよう取り組んでいきます。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	8	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価は行っていない。 	現在、第三者による外部評価は行っておりません。 ※外部講師等、広く外部の人が入る機会を作り、様々な意見を伺うことで改善につなげていきます。
適切な支援の提供	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・分野別研修 ・様々な研修が行われている。 ・色々な研修に参加させていただきました。 	社内研修は、希望者が参加できるよう出勤体制を整えてきました。外部研修についても、積極的に参加を促しています。 ※必要な研修が受講できるよう、情報提供及び体制作りに努めていきます。
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で子どもの様子を共有し、面談を保護者で行ったうえでニーズに合わせて作成している。 ・保護者との個別面談を行っております。 	個別支援計画については、定期的に面談を行い作成しています。必要に応じ、関係機関と会議を開いたうえで作成することもあります。 ※今後は本人からのニーズの聞き取りにも力を入れたいと考えます。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントツールを使用し、職員間でも共有している。 ・活用している。 	ツールを活用しながら、職員間で状況の確認を行っています。

適切な支援の提供	12	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な支援内容だと感じる。 ・検討し作成している。 	個別支援計画は、三つの発達支援目標と家族支援及び地域支援の項目を入れて作成しています。 ※支援内容や方法については、より具体的な内容となるよう心がけていきます。
	13	個別支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・確認し、職員間で共有しながら支援にあたっている。 ・HUGで確認をしながら、記録、支援にあたっている。 ・計画が作成されると、職員で共有しています。 	計画を職員で共有し、内容を把握した上で支援にあたっています。 ※定期的に職員間で見直しや確認する時間をとれると、より良くなるように感じます。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・担当を決めて行っているが、担当者の負担は大きいと感じる。 ・担当者に負担がかかりすぎないよう、分担できるとよい。 ・利用児童にあわせてその都度職員が考えています。 	月ごとに内容を検討しています。また、内容については職員間で話し合い、利用児童に合わせた内容になるよう考えています。 ※担当のあり方を見直し、一部に負担がかからず立案できることが課題となっています。
	15	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・レクの内容や立案の担当割を考えていく必要がある。 ・フィードバックを行い、都度内容の検討を行っている。 ・同じレクであっても、使う道具やルールを発展させている。 ・毎日違うレク案を立てています。 	月ごとに内容の検討を行っています。定番の活動を取り入れることにより、継続することによる発展が楽しめるようにしています。 ※楽しく活動してもらえらることを主として考えながら、内容の幅を広げていくことを考えていきたいと思えます。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の活動とまでは言えないが、状況に合わせ必要な活動を取り入れ計画を作成している。 ・作成されている。 ・各自の課題に合わせて作成されています。 	個別支援計画作成にあたり、各自の課題や目標設定に合わせ、活動を組み合わせ考えています。 ※設定活動と自由活動の時間を使いながら、個別と集団での活動を取り入れています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんど打ち合わせができていない。 ・隙間時間で話したり、日報に記入するなど対応はしている。 ・児発は特に、すぐ朝送迎に出るので、打ち合わせができないことがある。 ・朝は打ち合わせを行っていない。 ・打ち合わせの時間はありませんが、職員で情報共有しています。 	支援開始直前に打ち合わせ時間を持つことは、勤務体制上できないことが多い。事前にその日の活動内容や役割分担の打ち合わせをしておくことで、当日の動きを確認しています。 ※隙間時間等をうまく活用し、打ち合わせ時間の充実を図りたいと考えます。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・必ずではないが、気になった様子をHUGへの打ち込みの際に情報共有を行っている。 ・HUGにより確認することができる。また送迎後に話すことが多い。 ・その日に出勤していなくても、HUGやグループLINEなどで共有できる。 ・送迎後の共有、LINEの活用をしている。 	送迎後や引継ぎノートの活用等で、振り返りの共有を図っています。 ※HUGの活用を周知することで、その日出勤していない職員ともしっかりと振り返りを共有していきます。
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・HUGに入力している。職員の負担になりすぎぬよう、重要なことを濃くし、簡素化できる場所はするようにしている。 ・記録を入力している。 ・HUGを活用しています。 	HUGを活用し、記録をデータで残しています。打ち込み時に、職員間で詳細を確認し合うこともあります。 ※内容を吟味し、検証および改善につながる記録となるよう検討していきます。
	20	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に行っている。 ・見直ししている。 	半年に一度、個別面談を行い見直しています。 ※ご本人、ご家族からお話しを聞き、見直す部分を検討していきます。
	関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・参加している。 ・児童発達支援管理責任者が参加しています。
22		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から連携を取っている。 	保健師さん、子育て支援センター、相談員さんなど関係機関の方々と、電話や訪問にて情報交換を行っています。
23		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	6	<ul style="list-style-type: none"> ・無記名1 ・現在、利用児にはいません。 	現在医療的ケアが必要なお子様の受け入れはありません。 ※今後必要に応じ、検討していきたいと思っています。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②4	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1	6	<ul style="list-style-type: none"> ・無記名1 ・現在受け入れはありません。 ・医療的ケアが必要なお子様の受け入れはありません。 	現在医療的ケアが必要なお子様の受け入れはありません。 ※今後必要に応じ、検討していきたいと思っています。
	②5	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・互いに訪問したり、連携を取らせていただいている。 ・情報共有されています。 	保育園の見学へ一緒に行くことや、現況を情報共有することも行っています。 ※行き来できる体制作りや日程調整を、今後も計画していきたいと思っています。
	②6	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連携会議を行ったり、情報の共有をしています。 	就学前には、訪問や電話等で各機関と情報共有の場を設けています。 ※就学を見据え、年間通して計画的に訪問等で相互理解できるよう、調整していきたいと考えます。
	②7	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加している。 	専門機関から言語聴覚士、臨床心理士の先生をお招きし、助言をいただく機会を設けています。また、研修には積極的に参加しています。
	②8	保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	6	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の問題もあり、機会はほとんどない。 ・大学生のボランティアさんとの交流はあった。 ・園と併用していない子は、他事業所や保育所の見学等を通し、交流の機会を設けた。 ・園と併用している子がほとんどのため、特別に機会を設けていない。 ・コロナ禍もあり、そのような機会はありませんでした。 	サッカー教室、夏祭り、ムーブメント遊びなどのイベントでは、きょうだいや地域の子どもが参加できるものを企画しています。 ※大学生ボランティアとの企画はしていますが、同年代のお子さんとは交流できる活動を考えていきたいと思っています。
	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所部会への参加をしている。 	事業所部会へ積極的に参加しています。 ※固定した職員の参加にせず、幅広く関わられるよう考慮していきます。
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時だけでなく、相談事があるときは電話などですぐに対応できるように努めている。 ・相談の他、良かったこと(発表会など)も伝えあい、相互理解を深めている。 ・送迎時にお伝えしています。 	送迎時や連絡帳、LINEなども活用し日頃から共通理解を図っています。電話での相談も随時受け、課題を共有しています。
保護者への説明責任等	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回、保護者学習会を行っている。 	今年度は8回のプログラムで、保護者向け学習会の開催を予定しています。他地域、学校関係者等も交え支援体制を整えています。
	③2	運営規定、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・説明を契約時に丁寧に行っている。 ・管理者から説明があります。 	契約時に、管理者より資料を用いながら説明させていただいています。
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・説明をわかりやすくして、同意を得ている。 ・管理者が説明している。 ・個別面談で計画説明があり、その後に同意を得ています。 	個別面談を行い、計画の内容についてご説明させていただいています。
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や、保護者学習会、親子レクなどの場で丁寧に対応している。 ・面談を行っている。 ・電話やLINEを活用して行われています。 	送迎時に対応した職員がお話を聞いたり、電話にて随時相談をお受けしています。
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者学習会、親子レク、様々な企画を実施している。 ・保護者学習会を行っている。 	保護者向け学習会を開催しています。また、系列事業所の交流会企画への参加も行ってきました。 ※保護者参加ができる企画を、今後はさらに検討していきたいと思っています。
	③6	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・電話やLINEを活用し対応をしている。 ・対応している。管理者に負担がかかり過ぎているので、職員誰もが相談対応できるよう整えていってほしい。 	相談に関しては、常にお伺いできる状況を整えています。また、伺った内容に対し迅速に対応できるよう体制を整えています。 ※現在は電話で相談をお受けすることが多いですが、それ以外でも気軽に受けられる方法を検討していきたいと思っています。

	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月通信を配布。 ・日々の活動の様子を写真に撮って、連絡帳にはさめたり、通信を発行したりしている。 	定期的なひかり通信の発行にて、予定や情報についてお知らせしています。 ※活動概要がさらに詳しくわかるよう、情報発信方法を検討していきます。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のスマホでの子どもの自宅へのナビへの対応はどのようにしたらいのか。 ・契約時にも確認している。 ・注意している。 	職員それぞれが、個人情報の取扱いについては細心の注意を払って取り扱いをしています。 ※情報の取り扱いに関して、今一度職員間で確認していきます。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけわかりやすく伝えている。 ・利用児ごとに配慮している。 ・伝わりやすい言葉を使うように意識しております。 	わかりやすいことばで説明することや、視覚表示を活用するなどの配慮をしています。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り ・夏祭りにチラシ配りをしたが、室内での出店に参加はまだ難しいようだった。(感染症などで) ・夏祭りの時に案内文を配布しました。 	夏祭りに関しては、地域の方々へお知らせしています。外部店舗へ委託するなど、参加しやすい企画も取り入れました。 ※避難訓練やイベント等、より参加しやすい企画を考えていきます。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練 ・定期的な訓練を実施している。 ・保護者にも周知はされているのでしょうか？ 	委員会の発足により、マニュアルの周知は進めております。 ※わかりにくさは残っているため、周知に関しての取り組みは検討していきます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている。 ・避難訓練を行っている。 	災害の発生に備え、避難袋の準備や定期的に避難訓練を行っています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に詳しく聞いている。何かの症状があった際も確認している。 ・服薬状況等を共有している。 ・服薬がある場合は、職員で共有しています。 	利用開始時に、服薬や予防接種の確認及び発作や持病について確認しています。服薬の種類や量の変更については、随時確認させていただいています。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	5	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者より情報を共有し、服薬のお手伝いとなる声掛けをしている。 ・指示書の必要な子はいない。 ・医師の指示書はない。利用者個人の判断で薬を減らしている等、問題に気づけるようぜひ欲しい。 ・保護者から情報を得て、おやつや昼食の提供をしている。 	現在、医師の指示書が必要な利用児童はおりません。 ※職員が不安なく対応できるよう、アレルギー対応情報の提供を求めていきたいと考えます。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・作成し共有している。同じことを繰り返さないよう確認している。 ・ファイルで管理している。 	ヒヤリハットについては、ファイルを作成しています。 ※より事例の検討及び共有が図れるよう、作成と管理方法を検討していきます。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を行っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待研修を実施予定。また、事例検討の場を設けている。 ・研修があった。 	外部研修や内部研修にて、虐待防止について学ぶ機会を設けています。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・無記名1 ・身体拘束を行うようなやむを得ない場合は、保護者の許可を得るとなるが、そのような場面は今のところない。 ・対象の児童はいない。 ・身体拘束を行っていません。 	現在身体拘束を行うケースはございません。 ※今後、やむを得ず身体拘束を行うケースについては、十分な話し合いの下で決定し、保護者様への説明と支援計画への記載の上で行ってまいります。